

各交番駐在所の海拔について

1 海拔とは？

海拔とは、海水面の干潮時と満潮時の年間平均を0m基準（日本では、一部離島を除いて東京湾の平均海面が基準）にして測った陸地の高さのことを言います。

海拔が低い地域はそれだけ海水面に近いことから、高潮や津波の際に、被害を受ける可能性が高いとされています。

2 海拔を知ろう！

四国中央警察署管内の警察施設には、それぞれ海拔を表示するパネルを掲示しています。津波に関しては、津波の規模や地形等の条件によって到達する高さが異なることから、「海拔〇〇mだから「安全だ」とか「危険だ」等という明確な基準はありませんが、お住まいの地域の海拔を知る目安としていただきたいと思います。



三島交番（海拔 3.5m）



川之江交番（海拔 8 m）



天満駐在所（8.3m）

所管区	海拔	所管区	海拔
四国中央警察署	29.9m	豊岡駐在所	20.3m
川之江交番	8 m	津根駐在所	34.8m
三島交番	3.5m	小林駐在所	17.6m
土居駐在所	41.7m	天満駐在所	8.3m
寒川警察官連絡所	10m	金田警察官連絡所	47m